

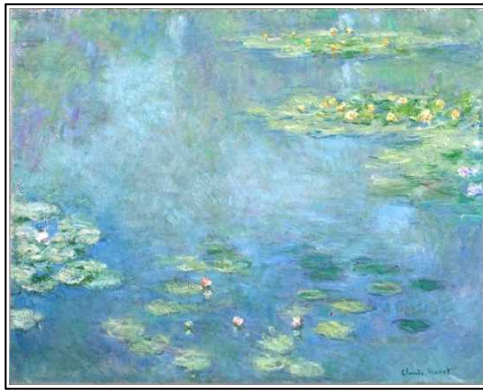
考人



なぜ「美術」を学ぶのか

芸術科 美術 野口恵理子

みなさんは、美術館に行くことはありませんか？
突然ですが、美術館に来たつもりになって次の絵を「鑑賞」してみてください。



クロード・モネ (1840~1926年)
睡蓮

1906年ごろ／キャンパスに油彩
大原美術館所蔵

印象派の中心人物として知られるモネが、彼が愛した水生植物の睡蓮を題材に、季節や時間とともに変化する光の効果をとらえた一連の絵画作品の1つ。岸や空を描かず、大胆に水面だけを描いた構図からは、日本美術の影響も感じられる。

これから1冊の本を内容に沿って紹介していきます。これからは「美術」を学ぶことがなぜ必要とされているのか、考えるきっかけになればと思います。

さて、冒頭に出した作品について質問です。あなたは「絵を見ていた時間」とその下の「解説文」を読んでいた時間どちらのほうが長かったですか。

白黒印刷で鑑賞も何もないよ、と言われてしまいうですが…。おそろく、「ほとんど解説文に目を向けていた」という人が多いのではないのでしょうか。あるいは「鑑賞？なんとなく面倒だな…」と感ずて、すぐに次の文章へ進んだ人もけっこういるかもしれません。美術館で作品を見たあと、すかさずタイトルや解説などを読んで、なんとなく納得したような気になっていませんか？それだと「鑑賞」というよりも、作品の情報と実物を照らし合わせる「確認作業」のようですね。以前の私も美術館に行つては確認作業で鑑賞した気になっていたように思います。それがダメということではありませんが、「自分なりのものの方・考え方」などは程遠いところで、物事の表面だけを撫でてわかった気になり、大事なことを素通りしてしまっているのです。私も含め、そんな人が大半なのではないのでしょうか。

大人が睡蓮のなかに発見できないもの

ある美術館での出来事です。4歳の男の子がモネの「睡蓮」を指さして「かえるがいて」と言ったそうです。じつは作品の中にかえるは描かれていません。その場にいた学芸員は、かえるがいないことを当然知っていたはずですが「えっ、どこにいるの」と聞き返しました。すると男の子は「いま水にもぐっている」と言っただけです。これこそが本来の意味での「アート鑑賞」ではないのでしょうか。その男の子は、作品名や解説文など既存の情報に「正解」を見つけて出そうとはせず、むしろ、「自分だけのものの方」でその作品をとらえて、「彼なりの答え」を手に入れています。

いま、大人の学びの世界でも「アートのなものの方」が見直されています。一部ではこれは「アート思考」という名称で呼ばれています。

「アーティストのように考える」とはどういうことなのでしょう。

「アーティスト」は、目に見える作品を生み出す過程で、次の3つのことをしています。

- ①「自分だけのものの方」で世界を見つめ、
- ②「自分なりの答え」を生み出し、
- ③それによって「新たな問い」を生み出す

「アート思考」とはまさにこうした思考プロセスであり、「自分だけの視点」で物事を見つめて、「自分なりの答え」をつくりだすための作法です。まさに美術の授業では「自分だけの視点」で物事を見つめて、「自分なりの答え」をつくりだしていく時間です。そう考えると「美術」が必要とされる意味が見えてくるのではないのでしょうか。

本書ではその後「アート思考」をキーワードに、20世紀に活躍したアーティストの作品がなぜ価値があるのかを紹介しています。読者も参加できるワークショップもついています。実感をともなった体験ができます。美術を学んできた私でも常識に囚われていた事に気付かされ、目から鱗でした。美術の見方がわからない、なぜ美術が必要かわからないと感じている人には、それこそ「自分なりの答え」が見つかるのではないのでしょうか。

(最後に本書の一文を紹介いたします。)

ビジネスだろうと学問だろうと人生だろうと、こうして「自分だけのものの方」を持てる人こそが、結果を出したり、幸せを手にしたりしているのではないのでしょうか。じつと動かない1枚の絵画を前にして「自分なりの答え」をつくれな人が、激動する複雑な現実世界のなかで、果たして何かを生み出したたりできるのでしょうか。



『13歳からのアート思考』(末永幸歩 著)

●新着図書案内● 玉名高校・玉名高校附属中学校図書館 2022.3月

0 総記	総合百科事典ポプラディア 10 第3版たち	031-ソ-10
	総合百科事典ポプラディア 11 第3版つてと	031-ソ-11
	総合百科事典ポプラディア 12 第3版なにぬねのはち	031-ソ-12
	総合百科事典ポプラディア 13 第3版はつひふた	031-ソ-13
	総合百科事典ポプラディア 14 第3版ふちへほまつ	031-ソ-14
	博物館の世界	栗原／祐司 // 著 069-ク
	歴史玉名 第99号 令和4年立春号	玉名歴史研究会 // 編 092.19-タ-99
2 歴史	危機を生きるー哲学	斎藤／慶典 // 著 104-サ
	異界神社 ニッポンの奥宮	本田／不二雄 // 著 175.9-ホ
	御朱印さんぼ九州の寺社	186.9-ゴ
	ヒロインたちの聖書ものがたり	福嶋／裕子 // 著 193-フ
3 社会	漫画サビエンス全史 文明の正体編	ユヴァル・ノア・ハラリ // 原案・脚本 209-ハ
	知られざる古墳ライフ	譽田／亜紀子 // 著 210.3-コ
	世界史劇場春秋戦国と始皇帝の誕生	神野／正史 // 著 222-ジ
	アンゲラ・メルケル 東ドイツの物理学者がヨーロッパの母になるまで	マリオン・ヴァン・ランテルゲム // 著 289.3-ヴ
	旅立つには最高の日	田中／真知 // 著 290.9-タ
	世界のすごい巨像	地球の歩き方編集室 // 編集 290.9-チ
	教養としての地理	山岡／信幸 // 著 290-ヤ
	世界史と時事ニュースが同時にわかる新地政学	長谷川／敦 // 著 312.9-ハ
	科学的な適職	鈴木／祐 // [著] 366.2-ス
	著作権ハンドブック	宮武／久佳 // 著 374-ミ
	古典がおいしい！平安時代のスイーツ	前川／佳代 // 著 383.8-マ
	納豆の食文化誌	横山／智 // 著 383.8-ヨ
	図説クリスマス全史	タラ・ムーア // 著 386-ム
	4 自然科学	世界は「e」でできている
マルチメッセンジャー天文学が捉えた新しい宇宙の姿		田中／雅臣 // 著 440.1-タ
火星は…		スザンヌ・スレード // 文 445.3-ス
地球科学者と巡るジオパーク日本列島		神沼／克伊 // 著 450.9-カ
宮沢賢治と学ぶ宇宙と地球の科学 1 宇宙と天体		450-ミ-1
宮沢賢治と学ぶ宇宙と地球の科学 2 地球の活動		450-ミ-2
宮沢賢治と学ぶ宇宙と地球の科学 3 岩石と鉱物		450-ミ-3
宮沢賢治と学ぶ宇宙と地球の科学 4 地層と地史		450-ミ-4
宮沢賢治と学ぶ宇宙と地球の科学 5 気象と海洋		450-ミ-5
恐竜学者は止まらない！ 読み解け、卵化石ミステリー		田中／康平 // 著 457.8-タ

4 自然科学	生態学大図鑑	ジュリア・シュローダー // ほか著 468-シ
	人類が滅ぼした動物の図鑑	Radek Mal // [著] 482-マ
	海獣学者、クジラを解剖する。	田島／木綿子 // 著 489-タ
	みな、やっとの思いで坂をのぼる 水俣病患者相談のいま	永野／三智 // 著 493.1-ナ
	世界ーやさしい依存症入門	松本／俊彦 // 著 493.7-マ
	海をわたった母子手帳 かけがえのない命をまもるパスポート	中村／安秀 // 著 498.7-ナ
5 工学	脱炭素革命への挑戦	堅達／京子 // 著 501.6-ゲ
	公害スタディーズ	安藤／聡彦 // 編著 519.2-ア
	明治期熊本洋風建築史	磯田／桂史 // 著 523.1-イ
	国立競技場Construction Japan National Stadium	共同通信社 // 著 526.7-キ
	優しいロボット	松井／龍哉 // 著 548.3-マ
	ひとり暮らしで知りたいことが全部のってる本	主婦の友社 // 編 590-シ
	あなたがひとり生きていく時に知っておいてほしいこと	辰巳／渚 // 著 590-タ
	奥蘭壽子の毎日食べたい豆腐レシピ62	奥蘭／壽子 // 著 596.3-オ
	にっぽん全国おみやげおやつ MOE BOOKS	甲斐／みのり // 著 596.6-カ
	6 産業	調香師が語る香料植物の図鑑
農家が教えるゆずづくし		農山漁村文化協会 // 編 625.3-ノ
板目・柱目・木口がわかる木の図鑑		西川／栄明 // 著 657.2-ニ
7 芸術	百一	こうの／史代 // 著 726.1-コ
	かこさとしと紙芝居 創作の原点	かこ／さとし // 著 726.6-カ
	世界の宝石文化史図鑑 スミソニアン宝石コレクション	ジェフリー・エドワード・ポスト // 著 755.3-ポ
	パレエ大図鑑	ヴィヴィアナ・デュランテ // 総監修 769.9-デ
9 文学	白光	朝井／まかて // 著 913.6-ア
	残月記	小田／雅久仁 // 著 913.6-オ
	ソードアート・オンライン 26 SWORD ART ONLINE	川原／礫 // [著] 913.6-カ-2 6
	創約とある魔術の禁書目録 (インデックス) 5 電撃文庫	鎌池／和馬 // [著] 913.6-カ-5
	怖ガラセ屋サン	澤村／伊智 // 著 913.6-サ
	愛じゃないならこれは何	斜線堂／有紀 // 著 913.6-シ
	おとぎカンパニー モンスター編	田丸／雅智 // 著 913.6-タ
	マタタビ町は猫びより	田丸／雅智 // 著 913.6-タ
	真夜中のマリオネット MIDNIGHT MARIONETTE	知念／実希人 // 著 913.6-チ
	おわかれはモーザルト	中山／七里 // 著 913.6-ナ
雨降る森の犬 集英社文庫	馳／星周 // 著 913.6-ハ	
山亭ミアキス Hotel Miakis	古内／一絵 // 著 913.6-フ	
満月珈琲店の星詠み [3] 文春文庫	望月／麻衣 // 著 913.6-モ-3	